



てんじ しりょう しょうかい
～展示資料 紹介～

◆ 新出九一郎のライオン ◆

来待ストーンミュージアム入口には、
「昭和の名工」と称される新出九一郎
(明治22<1889>年～昭和44<1969>年)
作のライオン像が展示してあります。
日本で本物のライオンを見ることができ
ようになったのは明治35(1902)年、
東京の上野動物園での飼育が開始されてから
です。大正3(1914)年には、同じく東京の
日本橋三越本店に青銅製のライオン像が
設置されます。そして、出雲地方
でも、大正時代から来待石製の
ライオン像が製作されるようになり、
新出九一郎も数多くのライオン像を製作しました。



ミュージアムに
ご来館の際には、
ぜひご覧ください

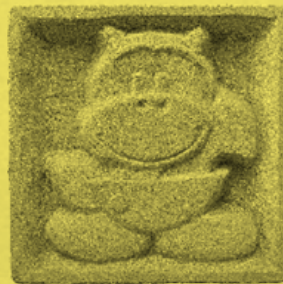
・全長66cm
・製作年不明
・細見石材店よりの寄託資料



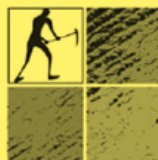
彫刻体験
してみませんか!?

◆ 来待石の彫刻体験 ◆

来待石工房では、約20cm×20cmの
板石に、文字や絵を彫る彫刻体験が
できます。



新型コロナウイルス感染症対策として、体験定員を通常より少なくしています。
各体験の定員や料金の詳細は、当館のホームページでご確認ください。



モニュメント・ミュージアム

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE



☎ 0852-66-9050



〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1

休館日：毎週火曜日（祝日の場合翌平日）